



# しょうなん

元気でいきいき 緑ゆたかな ふるさと沼南

編集・発行  
柏市風早北部地域  
ふるさと協議会  
広報部  
柏市沼南近隣センター内  
TEL 04-7192-1111

## 風早北部地域ふるさと協議会主催・地域づくり講演会を開催

「人生100歳時代、コロナ禍後の  
楽しみながらのコミュニティづくり」

令和4年2月20日（日）14:00～16:00

会場：沼南近隣センター（ひまわりプラザ）

大ホール

参加人数：約250名



講師：東京大学大学院教授 牧野篤氏

☆参加方法：① 地域コミュニティ活動に従事されている方に招待状送付

② ①以外の参加希望者にも抽選で招待状を送付いたしますので  
住所・お名前・連絡先を以下のメールアドレスにご連絡下さい。

メール送信先：0220@kazahayahokubu.com

◎メール以外の応募方法はこちら（お電話での申込みはご遠慮ください）

○FAXの場合：印刷用紙に「2月20日講習会参加希望」「お名前・住所・郵便番号」  
を必ずお書きいただき「04-7191-5084」まで送信（かけ間違いに注意）



メール送信用

**申込締切り：令和4年1月31日<必着>**

地域の活性化や具体的な活動への参加を真剣にお考えの住民  
の皆さま向けの講演内容となります。

◆ふるさと協議会は、ふるさと運動及びコミュニティの育成を推進する団体です

「ふるさと運動」とは、

- 住みよいまちづくりを推進する運動
- 従前は、行事中心でしたが、これからは、地域団体間の調整役を担う  
(例) 少子高齢化の地域福祉、安心安全な防犯防災、学校連携など

◆風早北部地域ふるさと協議会は、次のことを重点的に目指します。

- ・こどもたちが、「ふるさと」と言えるまちづくり
- ・多世代交流の地域活動、地域と学校との連携

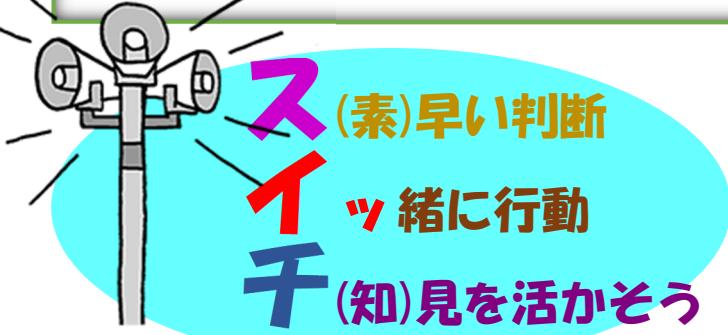
◆講師牧野篤教授の実践事例

- ・隣接の風早南部地域のまちづくりを実践
- ・多世代交流（地縁のたまごプロジェクト）



いま生き心地のいい小さな社会が  
続々と各地で生まれています！

# 逃げ遅れを防ぐ避難スイッチを各家庭で考えましょう



**先ずはあなたご自身で  
自分の住む場所の危険度をチェックしましょう  
あなたと家族の命を守る行動です**



防災カルテ

台風や地震など大規模自然災害の対策として、(1) 平時に自宅周辺の状況を柏市の防災カルテ/診断マップ(左記QRコードで閲覧可能)やハザードマップ(右記3つのQRコードで閲覧可能)で地震・洪水・土砂災害マップ[6種類]を事前に把握しましょう。

地震マップ  
(3種類)洪水マップ  
(2種類)

土砂災害マップ



柏市防災情報

また、(2) 災害発生時にはリアルタイムでの発災状況を気象庁の「あなたの街の防災情報」や災害危険通報サイト「キキクル」(両サイドのQRコードで閲覧可能)で理解することが奨められています。



キキクル

そのうえで各住民に求められる基本行動3点

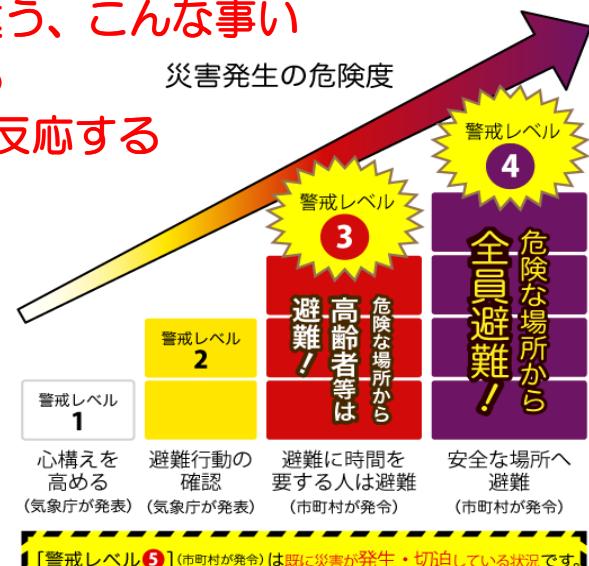
- 自治体が発信する5段階の警戒レベルの把握と、そのうちのレベル3やレベル4での避難判断【下図説参照】
- 家屋周辺の自然環境の変化(いつもと違う、こんな事今まで経験したことがない)を見極める
- 家族やご近所の避難呼びかけに敏感に反応する

ことが大切です。

お知らせ

## 今後のふるさと協議会の日程等

- 1月8日(土) 第8回役員会
- 1月22日(土)午後 防災会議
- 1月23日(日)午前10時～  
理事会(各団体代表者出席)
- 盆踊り練習会を再開しています



点線から切り離して冷蔵庫扉や掲示板に貼っておきましょう

点線から切り離して冷蔵庫扉や掲示板に貼っておきましょう↓

## 講習会を開催

10月16日・23日の両日、沼南近隣センター内で避難スイッチ講習会が開催されました。

柏市防災研究会から講師を招いた本講習会には計43名の方が避難スイッチにつき受講し災害対応の術(スペ)を学びました。



## ★避難行動を想定した準備のチェックリスト★

- 避難場所を決め・避難路を考え・家族やご近所でこれを共有しましょう
- 基本は徒歩移動です。水害や土砂災害が起こりやすい場所は避けましょう
- 家族の相互連絡法(はなればなれの際の安否の確認方法※)を理解しておきましょう。※災害伝言ダイヤル「171」、LINEでの「位置情報」機能などを活用しましょう
- 実際に自分達の目で確認するため、避難経路を避難所まで歩いてみましょう
- 上記の訓練により頭で描いていたことと異なる場合は、危険性の有無を確認しておきましょう
- 非常時の持出し品を用意しましょう。風水害時の避難所には食料/飲料水/毛布等の防寒具は原則用意がありません。自分で避難人数分を用意しましょう
- 上記6項目につき「我が家の防災メモ」にして家族内で共有・保管し、いざという時にすぐ参照できるようにしておきましょう



ご家族で避難場所まで歩いてみましょう



風早北部地域は大津川沿いや谷津の耕作地などを除き、高台で安定した土地が広がり、災害の危険性は総じて低いとの一般的な診断がされています。一方で全国的には、過去に経験のない風水害が毎年のように発生していますので、この地域も絶対安全な場所はありません。準備は怠らないように。

## ★避難スイッチの応用編～マイタイムラインの作成～★

避難スイッチ(避難すべきタイミング)を決めたら、それを盛り込んだ災害時の「マイタイムライン(私の防災行動計画)」を作成しておくことをお勧めします。マイタイムラインに関する詳細は下記のリンク先(QRコード)を是非参照してください。

(1)

(1)千葉県HPで詳細紹介



(2)国交省関東地方整備局

下館河川事務所HP動画

(2)



【防犯防災部】

# 初春の街中を歩いて もしもの災害に備えましょう！



## 住民参加のウォークラリーを開催します

地域のことは地域で守る！地域住民の防災意識や知識を高めて地域ぐるみで住民を災害から守りたい。自粛生活の中で運動する機会としたい。地域内の避難所や給水施設など防災に関連した場所や施設を巡るウォークラリーのイベントを通じ、いざという時の避難などに役立てて欲しい、との思いで企画しています。参加・完走者には漏れなく景品(お子さんにも役立つ防犯防災グッズ【お楽しみに！】)を用意します。



**詳しくは次号で！**



◆ 実施予定日時： 令和4年3月26日(土)

(注意) 感染症拡大や当日の天候で中止の場合があります

午前9時30分に受付開始／10時半頃スタート  
し遅くとも12時45分までにゴール予定

◆ スタートとゴール地点は 柏市沼南庁舎裏の駐車場

◆ 詳しい案内と申込方法は本紙次号で2月中旬までにお知らせします

### ☆ 編集後記 ☆

今年度も感染症拡大防止のため、昨年に続き「ふるさと夏まつり」が中止となりました。地域住民間や高齢者と子供たちの貴重な交流の場でしたが、新たな生活様式が求められる中で、その再開は当面難しい情勢となっています。今回、これに代わる事業として新たに「住民参加のウォークラリー」を企画しました。

今回は市民の命を守る「防災」を重要テーマとして掲げ、その基本的内容を多くの住民で学んで頂くことを目的としました。より多くの皆さんの参加をお待ちいたします。 広報部長 長谷川 寛一